

1. 北海道（地域別調査機関：（株）北海道二十一世紀総合研究所）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明	
家計 動向 関連	良く なっている				
	やや良く なっている	商店街（代表者）	来客数の動き	・街中でのイベントの開催が多彩になり、また天候にも恵まれたことから、来街者が増えた。	
		商店街（代表者）	お客様の様子	・7月はバーゲンがあったが、バーゲン終了後も気温が高いせいか客の購買意欲が衰えていない。	
		一般小売店 〔酒〕（経営者）	販売量の動き	・7月中旬までは大変天候が良く、入出が多かったことから、飲食店等の客も多く、当社の売上も多少は良かった。	
		一般小売店〔土産〕（店員）	来客数の動き	・3か月前から本道に来る乗降客数はほぼ前年並みに回復している。3か月前と比べて伸びているとまでは言えないが、やや良くなっていると感じている。	
		百貨店（売場主任）	お客様の様子	・昨年は猛暑の影響で売上が大幅に伸びたが、今年はずっと暑い天候にもかかわらず、昨年に並ぶ勢いで売上が推移している。一方、中元については決して良くはないが、ここ数年の流れでみればうなずける程度のものとなっている。トータルで判断すると、やや上向きになりつつある。	
		百貨店（役員）	単価の動き	・前月どちらかという振るわなかった大型耐久消費財をイベントで強力にPRしたところ、買い方は慎重であるが、高額商品の動きが良く、久しぶりに大きく売上が伸びた。	
		スーパー（店長）	販売量の動き	・イベント売り出しがあった4月を基点とすると、販売量は6月まで下降気味だったが、7月に入ってから6月よりも10%ほど販売量が良くなっている。	
		コンビニ（店長）	販売量の動き	・その他雑酒と呼ばれる発泡酒のワンランク下のビールに似た新製品が軒並み好調な動きをしている。客単価には貢献しないものだが販売量的には非常に好調である。	
		乗用車販売店（従業員）	販売量の動き	・客の来場件数は少ないが、成約率が高く、高額商品も売れている。	
		観光型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・個人客、外国人客の増加がツアー客の減少を補っており、単価もようやく落ち着いてきた。	
		旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・道内温泉旅行の申込が前年から大きく回復しており、人の動きが活発になってきた。海外旅行もヨーロッパが好調である。	
		美容室（経営者）	単価の動き	・技術料金に追加するオプション料金の動きが良くなってきたので客単価が小幅ながら上昇してきている。	
		設計事務所（所長）	競争相手の様子	・建設費に占める材料費、人件費ともじりじりと上がってきている。需要の増加で強気の姿勢がうかがえる。	
		住宅販売会社（従業員）	お客様の様子	・東京での景気の良さの余波がじわじわと地方にも伝わってきているようである。	
		変わらない	商店街（代表者）	販売量の動き	・来客数や販売量が減少傾向で、夏物関連商品の動きが鈍い。また相変わらず客の低価格志向が強い。
			商店街（代表者）	お客様の様子	・季節商品の売上を中心にまずまずの動きだが、依然として購買態度は慎重である。
			商店街（代表者）	お客様の様子	・来客数は増えているが、客単価が下がっているの、トータルでは変わらない。
			百貨店（売場主任）	お客様の様子	・第2弾、第3弾と夏物の衣料品の値下げを順次行っている中で、客から今後の値下げはないのかと聞かれる。
			スーパー（店長）	単価の動き	・今月の客数は前年を4%ほど上回っているが、売上増につながっておらず、逆に売上が3%ほどダウンしている。特にファッション、ホームリビング関連の商品を中心として売上の低迷が続いている。
		スーパー（店長）	単価の動き	・客数や販売点数は数字を保っているが、単価が3%程度低下している状態が続いている。	
		コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・今月は気温が低く、夏型商品の販売動向が良くない状況で、前年からみると10ポイント程度売上を落としている。客数も気温が低いいため夜間を中心に減少傾向になっている。	

	コンビニ（エリア担当）	来客数の動き	・前年比で考えると、気温の高かった昨年と比べて気温が低いことが減少要因となっている。夏型商品が伸び悩んでいる。
	衣料品専門店（店長）	お客様の様子	・買物時の客の話は消極的な話ばかりである。将来に対する不安が強く、売上が伸びず減退している状態である。
	家電量販店（経営者）	お客様の様子	・来客数が相変わらず少ない上、低価格志向の客が多く見受けられる。
	家電量販店（店員）	単価の動き	・エアコンが良く売れたが単価が低かった。また冷蔵庫も大型商品の売れ行きが伸びず、洗乾機も単価がダウンしてしまった。
	乗用車販売店（営業担当）	販売量の動き	・販売量が前年実績を上回らない。
	住関連専門店（従業員）	販売量の動き	・夏物の動きがいまいちである。
	その他専門店「造花」（店長）	単価の動き	・客数はあるものの、客単価が低い。
	高級レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・天候不順もあり、客足は遠のくばかりで、イベント以外での集客がなかなか難しい状況となっている。
	高級レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・7月中旬から観光客や地元客の入込が増えてきた。特に観光客が目立ってきている。ランチ、ディナーともほぼ前年並みである。
	高級レストラン（スタッフ）	来客数の動き	・今月も天候に左右された。中旬までは安定して暑い日が続いたので、ランチのカレーライスが好評となるなど、売上が前年比で20%アップと、久しぶりに前年を超えた。一方、夕食では客がビアガーデンなどに行ってしまったのか、昨年より25%も下がってしまった。個室は本州系企業の利用があったことから前年並みとなり、全体では変わらなかった。
	スナック（経営者）	来客数の動き	・少し暖かくなったせいで、客が少しずつ飲食店街にも出るようになった。
	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・夏休みという条件がありながら、個人旅行の申込件数の増加や単価の上昇がみられない。
	その他レジャー施設（職員）	お客様の様子	・客数は変わらないが、確実にリピーターが増えている。単身での来場者も増えてきている。
	住宅販売会社（従業員）	販売量の動き	・販売量の低下とともに、単価の低下も際立ってきている。
やや悪くなっている	スーパー（店長）	来客数の動き	・前年と違い猛暑などの要因もなく、衣料品が前年比92%と苦戦している。6月の前年比97%から5%ほど減少している。住居用品は前年比97%と全国平均値を1%上回っているものの、主力の食品は前年比93%と全国平均値を3%下回っている状況である。またテナント入居している専門店等は前年比87%と引き続き苦戦している。
	スーパー（企画担当）	来客数の動き	・道内の地方都市はともかく、札幌圏の店舗の足元の状況は、既存店の客数、客単価ともに前年割れの幅が拡大してきている。天候要因や他店との競合といった理由とは別の要因で消費環境が悪化しているように感じる。
	衣料品専門店（店長）	来客数の動き	・店舗が入居しているショッピングセンター自体の集客が落ち込んでいることもあり、来客数が目に見えて減っている。ただ、客の買上率や買上点数は2～3か月前と同じような状況にはあり、客の減少分だけ売上が減っている。
	その他専門店「ガソリンスタンド」（経営者）	販売量の動き	・石油製品の高騰に伴い、客の1回当たりの購入数量が減少している。
	観光型ホテル（経営者）	来客数の動き	・道外からの来客数が伸びない。入場者が好調と言われる愛知万博の影響と推測している。また航空運賃が高いため旅行費用も高くなり、募集する際の出鼻をくじく要因となっている。道内客も、団体募集をしても集客できない状況にあるようで、依然として厳しい状況にある。

	旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・海外情勢が急速に不安定になったことから、受注がトーンダウンしている。国内旅行では宿泊需要に勢いが無い。
	タクシー運転手	来客数の動き	・7月の観光シーズンになってもタクシーの利用が増えず、夜間のタクシー利用も減っている。夜の繁華街であるススキノは、週末の金曜日でも空車のタクシーであふれている。
	タクシー運転手	競争相手の様子	・前年の同期と比較すると、当社、他社とも前年割れになっている。
	観光名所（役員）	来客数の動き	・7月の来客数は前年比で15%程度減少している。
	悪くなっている		
企業動向関連	良くなっている	-	-
	やや良くなっている	食料品製造業（団体役員）	受注量や販売量の動き ・本格的な猛暑の季節に入り、ビールや飲料水が伸びるのに伴い、さきいか等の珍味加工品も受注量が増えており、景気が良くなっている。
		家具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き ・景気の浮揚感とともに、住関連商品も一部高級品に動きが出始めた。
		通信業（営業担当）	受注価格や販売価格の動き ・デフレ圧力が薄まった印象を受ける。具体的にはユーザー側の反応として値引き交渉よりも納期や仕様などに対する要求度合いが高まっている。
	その他サービス業 [建設機械リース]（営業担当）	取引先の様子 ・取引先が忙しくなってきた様子で多少活気がみられる。	
変わらない	輸送業（経営者）	それ以外	・原油高にあるが、輸送関係では運賃の値上げが浸透していない。むしろ横ばい、又は悪くなっている状況である。
	輸送業（支店長）	取引先の様子	・道内の鉄骨事情は大幅にダウンしており、全体の鉄骨使用量は1～6月実績で79,900トンと前年同期から45%減少している。これまで需要を道外に求め、受注も春先以来順調に推移してきたが、ここに来て一段落している。
	輸送業（営業担当）	取引先の様子	・原油の再高騰に伴い、自社の船を持たない船社ではよう船の運賃交渉がなかなかまとまらず、配船スケジュールが乱れている。船の出発がいつになるかもはっきりせず、港湾作業にも支障が出ている。
	金融業（企画担当）	それ以外	・設備資金は低調である。本州系企業の大型設備投資が下支えしているが、道内企業は慎重な姿勢にある。また原油価格の高騰が企業収益を圧迫している。春先以降天候不順が続いたが、6～7月にかけて好天に恵まれたこともあり、夏物商品が底堅い動きを示したほか、農作物の生育も遅れを取り戻すなど明るい兆しもみられる。
	司法書士	取引先の様子	・各企業の状況から判断して、依然として低迷状況にある。
	その他サービス業 [システムハウス]（経営者）	取引先の様子	・特に新しい受注案件も出てこない。そうかといって仕事がないわけでもない。
	その他サービス業 [建設機械リース]（支店長）	受注量や販売量の動き	・引き合いが減少している。
	その他企業 [コンベンション担当]（従業員）	受注量や販売量の動き	・観光客が愛知万博の影響で10%のマイナス、ビジネス客は格安ビジネスホテルに流れている影響で25%のマイナスとなっているものの、海外からの観光客については、前年比が300%となるなど、動きが良い。特に台湾からの観光客が好調である。また韓国からの海外研修で大型の招待会を突発的に受注しており、全体的には前年並みで推移している。
	やや悪くなっている	その他非製造業 [機械卸売]（従業員）	取引先の様子 ・建築や土木の工事に関わる、鉄骨を中心とした金属加工は、主要な案件を消化してきているため、需要量、購入量ともピーク時を下回ってきており、消耗資材並びに小型機械・工具類の購入が鈍化している。

	悪く なっている	司法書士	受注価格や販売 価格の動き	・土地、建物売却等の動きが少なく、これに伴う建物 新築も相変わらず少ない。
雇用 関連	良く なっている	学校 [ 大学 ] ( 就職担当 )	採用者数の動き	・採用内定者が前年比で10～15%ほど良くなっている。 複数の内定を獲得している学生もあり、内定を辞 退される企業も出てくる。
	やや良く なっている	人材派遣会社 ( 社員 )	求人数の動き	・派遣のオーダーが増加している。一般的な事務派遣 に加え、いわゆる売上に直結する販売スタッフのオー ダーが増加している。中途採用のニーズも増加傾向に ある。しかしながら、求められる求人スキルは高いた め、一般のスキルの人材を紹介してもなかなか採用さ れない。
		求人情報誌製作 会社 ( 編集者 )	求人数の動き	・小売業や飲食店等の求人が好調である。衣料品など のファッション関連業種では、2003年3月の札幌駅隣 接の大型複合商業施設開業時の求人特需以降、求人件 数は前年割れが続いていたが、今年に入りプラスに転 じており、現在も好調さを維持している。また漸減傾 向だったスナックの求人件数もここ1～2か月下げ止 まりを見せている。
		求人情報誌製作 会社 ( 編集者 )	周辺企業の様子	・6月前半までは天候不順であったが、7月に入って 夏らしい天候になり、建設関連の業者から景気が良 くなってきているという声が聞こえている。
変わらない	求人情報誌製作 会社 ( 編集者 )	それ以外	・高卒者の地元離れが進み、18～25歳の若年求職者 の数が総体的に減少している。加えてスキル不足から就 職決定率が低下している。特に非常用雇用の飲食関連 の求人のリピートが多くなってきていることからうか がえる現象である。	
	求人情報誌製作 会社 ( 編集者 )	求人数の動き	・求人数の大幅な増減はなく、採用側の雇用形態も正 社員重視ではない。	
	職業安定所 ( 職 員 )	求人数の動き	・新規求人数は増加しているものの、パートや派遣、 請負、契約社員等の求人が多く、正規雇用の求人は それ程増加していない。	
	職業安定所 ( 職 員 )	求人数の動き	・新規求人数は6か月連続で前年を上回っているが、 増加しているのは派遣・請負求人である。	
	職業安定所 ( 職 員 )	求人数の動き	・新規求人数は前月比で16%増と前月に引き続き増加 となった。産業別にみると、建設業、卸小売業、金融 保険業が増加となり、製造業、運輸業が減少となっ た。	
やや悪く なっている	職業安定所 ( 職 員 )	求人数の動き	・2か月連続で新規求人数が減少している。新規求人 では、パートの割合が40.3%と高い水準となり、正社 員を希望している人にとっては厳しい環境となってい る。	
	悪く なっている	-	-	-